

2025 年度(令和 7 年度)兵庫県立大学一般選抜等における
教科・科目等について(予告：第 3 報)

平成 30 年告示高等学校学習指導要領に対応した 2025 年度(令和 7 年度)入学者選抜(一般選抜等)における大学入学共通テストの実施教科・科目及び個別学力検査の取扱いについて、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査の各配点等は、後日改めて公表します。

なお、内容は今後変更する場合がありますので、随時お知らせする予告を必ずご確認ください。

記

1 大学入学共通テスト

- ・新たに出题科目として導入される『情報Ⅰ』は、本学の一般選抜において、全学部・全試験日程で必須科目として試験を課します。
- ・各学部・試験日程において指定する教科・科目等は、別紙 1 及び別紙 2 をご確認ください。
- ・工学部のみ、大学入学共通テストを出题科目とする学校推薦型選抜を実施しますが、対象とする高等学校の学科により試験実施区分が異なりますので留意ください。

2 個別学力検査

- ・「情報」は、全学部・全試験日程において試験科目として課しません。
- ・各学部・試験日程において指定する教科・科目等は、別紙 3 及び別紙 4 をご確認ください。
- ・国際商経学部の一部選抜において、民間英語資格・検定試験結果を利用します。

個別学力検査等出題教科・科目公開に係るお詫びと訂正

(予告：第2報)公開内容に一部誤りがありました。以下のとおり訂正し、お詫びいたします。訂正後内容については、(予告：第3報)に反映しています。

対 象：社会情報科学部 一般選抜

概 要：「数学」科目の出題範囲の訂正

内 容：

(訂正前)

選択問題：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」)、数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)

※数学Ⅲを含まない問題のみ選択することも可能。

(訂正後)

選択問題：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」)、数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)

※数学Ⅲ、数学C(「平面上の曲線と複素数平面」)を含まない問題のみ選択することも可能。

対 象：工学部 学校推薦型選抜(普通科・理数科等、工業科等)

概 要：外国語教科の科目選択範囲の訂正

内 容：

(訂正前)

『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』の5科目の中から1科目を選択。

(訂正後)

『英語』を必須科目とする。

【大学入学共通テスト 指定教科・科目等一覧】

<別紙1>令和5年6月1日予告:第3報

教科・科目等 学部・学科・コース・系・日程					教科・科目数	国語	外国語					数学		情報	理科					地理歴史・公民					
						①	②	③	④	⑤	⑥	数学①		数学②	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉑	㉒
						『国語』	『英語』	『ドイツ語』	『フランス語』	『中国語』	『韓国語』	『数学Ⅰ』	『数学Ⅰ、 数学Ⅱ、 数学Ⅲ』	『数学Ⅱ、 数学Ⅲ、 数学Ⅳ』	『情報Ⅰ』	『物理基礎、 生物基礎、 地学基礎』	『物理』	『化学』	『生物』	『地学』	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『地理総合、 歴史総合、 公共』	『公共、 倫理』
一般選抜	国際商経学部	国際商経学科	経済学コース・ 経営学コース	前期	6教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)				
			グローバル ビジネスコース	後期																					
				前期																					
	社会情報科学部	社会情報科学科	—	前期	6教科7科目	◎	◎	—			—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)					
				中期																					
	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	—	前期	6教科8科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	1/6 (X、Y)								
				後期																					
	理学部	物質科学科 生命科学科	—	中期	5教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	2/4			—					
	環境人間学部	環境人間学科	文系型	前期	5教科6科目 又は 6教科6科目	◎	1/5					—	◎	—	◎	2/11 (A、X)									
				後期	◎	◎	—																		
理系型			前期	6教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	1/4 (B、C)			1/6 (X、Y)						
			後期		◎	◎	—																		
食環境栄養課程			前期		◎	1/5					—	◎	◎	◎	1/4 (A、B、C) ※「地学基礎」は対象外			—							
看護学部	看護学科	—	前期	6教科6科目	◎	◎	—			—	1/2		◎	—	1/4 (B、C)			1/6 (X、Y)							
			後期																						
学校推薦型選抜	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	普通科・理数科等		4教科6科目	—	◎	—			—	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	—						
			工業科等		3教科4科目 又は 4教科4科目							◎	1/2			◎※1	—								

【凡例】

「◎」＝必須科目
「—」＝指定科目ではない科目
「1/5」＝5科目中1科目を選択（以下同様）
指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法は、別紙2で確認すること。
（表中のA～D、X・Yと対応）

【学部情報】

○工学部

学校推薦型選抜は、対象となる高等学校の学科により分類している。
上表※1：工業科等で⑪の科目を選択する際、「物理基礎」「化学基礎」2科目のうち、1科目を必須とする。

○環境人間学部

「文系型」「理系型」とは、大学入学共通テストにおける科目の選択方法や科目配点の違いによる受験型の名称を示し、自身が希望する型を出願時に選択する必要がある。なお、入学後（2年進級時）のコース（系）選択には影響しない。

大学入学共通テストの指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法等

1 教科・科目の取扱い

(1) 外国語

- ・②を選択した場合、リスニングを含む。

(2) 数学

- ・看護学部において、⑧及び⑨を両方受験した場合、得点の高いものを採用する。

(3) 数学及び情報

- ・工学部(学校推薦型選抜：工業科等)において、⑨及び⑩を両方受験した場合、得点の高いものを採用する。

(4) 理科

A：⑪は4つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

なお、環境人間学部食環境栄養課程に限り、「地学基礎」は対象外とする。

B：⑪～⑮から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。

C：⑪～⑮(環境人間学部理系型及び看護学部は⑫～⑮、環境人間学部食環境栄養課程は⑪～⑭)から2科目を受験した場合、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

(5) 地理歴史・公民

X：⑲『地理総合、歴史総合、公共』は3つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

Y：⑯～㉑から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。いずれの場合であっても、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

2 環境人間学部文系型の選択科目の取扱い

- ・⑪～㉑の中から2科目以上(最大4科目)受験した場合、採用可能な組合せは下記①～③の3パターンであり、その中で最も高い合計点を採用する。

①理科の第1解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目

②理科の第1解答科目と第2解答科目

※同一名称を含む2科目の組合せは採用できない。

(例)⑪(物理基礎、化学基礎)、⑫物理を受験

→『物理』が同一名称に該当するため不可

③地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目

- ・地理歴史・公民から2科目受験した場合、文部科学省が示す表1のとおり、受験を認められる組合せが限られる。

(表1)

		『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『地理総合、歴史総合、公共』			『公共、 倫理』	『公共、 政治・経済』
					「地理総合」 及び 「歴史総合」	「地理総合」 及び 「公共」	「歴史総合」 及び 「公共」		
『地理総合、 地理探究』			○	○	×	×	○	○	○
『歴史総合、 日本史探究』		○		○	×	○	×	○	○
『歴史総合、 世界史探究』		○	○		×	○	×	○	○
『地理総合、 歴史総合、 公共』	「地理総合」 及び 「歴史総合」	×	×	×				○	○
	「地理総合」 及び 「公共」	×	○	○				×	×
	「歴史総合」 及び 「公共」	○	×	×				×	×
『公共、倫理』		○	○	○	○	×	×		×
『公共、政治・経済』		○	○	○	○	×	×	×	

※上記6出題科目のうちから2出題科目を選択する場合は、「○」の組合せから選択でき、「×」の組合せは選択できない。

【個別学力検査 指定教科・科目等一覧】

＜別紙3＞令和5年6月1日予告：第3報

学部・学科・コース・日程					教科・科目等		外国語	数学	理科			総合問題	小論文	面接
					英語	数学	物理	化学	生物	総合問題	小論文	面接		
一般選抜	国際商経学部	国際商経学科	経済学コース・経営学コース	前期	◎	◎	—			—	—	—		
			グローバルビジネスコース	後期	民間英語資格・検定試験結果									
				前期										
	社会情報科学部	社会情報科学科	—	前期	◎	◎	—			—	—	—		
				中期										
	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	—	前期	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—		
				後期	—	—								
	理学部	物質科学科	—	中期	◎	◎	1/2		—	—	—	—		
		生命科学科	—				1/3							
	環境人間学部	環境人間学科	—	前期	—	—	—			◎ (英・国・数)	—	—		
				後期	大学入学共通テスト及び出願関係書類で判定し、個別学力検査は課さない									
	看護学部	看護学科	—	前期	—	—	—			—	◎	◎		
				後期							—			

【凡例】

「◎」＝必須科目
「—」＝指定科目ではない科目
「1/2」＝2科目中1科目を選択（以下同様）
「民間英語資格・検定試験結果」＝民間英語資格・検定試験結果の出願時提出を必須とし、取得CEFRレベルによって段階的に得点換算する。（出願基準及び換算得点は別紙4のとおり）

【学部情報】

○環境人間学部

大学入学共通テストにおいては「文系型」「理系型」「食環境栄養課程」と受験型を分けるが、個別学力検査では同一の試験を課す。

2025 年度(令和 7 年度)兵庫県立大学一般選抜における科目別出題範囲等について

1 全学部共通事項

複数日程で試験を実施する学部・学科の場合、出題範囲は選抜日程ごとに変更することはない。

2 教科・科目情報

(1) 英語

【国際商経学部、社会情報科学部、工学部、理学部】

英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

【国際商経学部の民間英語資格・検定試験結果利用】

(前期日程)グローバルビジネスコース及び(後期日程)経済学・経営学コース

- ・当日試験は実施せず、民間英語資格・検定試験結果の出願時提出を必須とし、出願資格として設定する。
- ・提出のあった結果は下表のとおり、CEFR レベルに応じ、得点に換算する。

CEFR レベル	ケンブリッジ 英語検定	英検	TEAP (4技能)	TEAP CBT	IELTS	TOEIC L&R /TOEIC S&W	TOEFL iBT	GTEC	換算得点	
									前期 グローバル ビジネスコース	後期 経済学コース・ 経営学コース
C1 以上	180～	1級	375～	800	7.0～	1845～	95～	1350～	400 点 (満点)	200 点 (満点)
B2	179 ～160	準1級	374 ～309	795 ～600	6.5 ～5.5	1840 ～1560	94 ～72	1349 ～1180	320 点	160 点
B1	159 ～140	2級	308 ～225	595 ～420	5.0 ～4.0	1555 ～1150	71 ～42	1179 ～930	240 点	120 点
A2	139 ～120	準2級	224 ～135	415 ～235	—	1145 ～625	—	929 ～680	出願資格 なし	80 点

※ TOEIC L&R/TOEIC S&W は、TOEIC L&R の点数に TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍して合算したスコアとする。

※ 上記出願基準(CEFR レベル)は、各英語能力検定実施団体が定める基準による。

(2) 数学

【国際商経学部】

〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(「数列」)、数学C(「ベクトル」)〕

【社会情報科学部】

解答を必ず求める問題(必須問題)と、複数の中から選択して解答を求める問題(選択問題)を組み合わせ出題する。

必須問題：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(「数列」)、
数学C(「ベクトル」)
選択問題：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」)、
数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)
※数学Ⅲ、数学C(「平面上の曲線と複素数平面」)を含まない
問題のみ選択することも可能。

【工学部、理学部】

〔 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」)、
数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」) 〕

(3) 物理

【工学部、理学部】

〔 物理基礎、物理 〕

(4) 化学

【工学部、理学部】

〔 化学基礎、化学 〕

(5) 生物

【理学部(生命科学科に限る)】

〔 生物基礎、生物 〕

(6) 総合問題

【環境人間学部】

英語、数学(数学Ⅰ、数学A)及び国語(古典(「古文」、「漢文」)は除く)に関連する分野から、それぞれ大学入学共通テスト指定解答科目に準ずる範囲で出題する。

(7) 小論文

【看護学部】

日本文資料の読解を含む小論文を出題する。